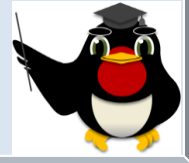




令和7年度全国学力・学習状況調査の結果より



1 教科に関する調査結果

■各教科の平均正答率は、新潟県と同程度

- ・小6：国語、算数、理科は、全国を下回り、県と同程度でした。
- ・中3：国語は、全国、県と同程度でした。

数学、理科は、全国と県を下回りました。

※学力面において、細かい桁における微小な差異が実質的な違いを示すものではないため、市や県には小数点以下を四捨五入した整数値で結果が提供されています。

【小学校6年生】

国語：燕市 65 県 66 全国 66.8
算数：燕市 56 県 56 全国 58
理科：燕市 55 県 55 全国 57.1

【中学校3年生】

国語：燕市 55 県 54 全国 54.3
数学：燕市 44 県 46 全国 48.3
理科：燕市 493 県 498 全国 503
(中学校理科は IRT スコア)

※IRT とは、国際的な学力調査や英語資格・検定試験で採用されるテスト理論であり、異なる問題から構成される試験・調査の結果を同じ尺度で比較するためのもの。

2 質問調査結果

■「授業がよく分かる」の割合は、高い傾向を維持

- ・小6：国語、算数、理科は全国を上回りました。
- ・中3：国語、数学は全国を上回りました。理科は全国を下回りました。

【小学校6年生】

国語：燕市 84.4 全国 82.2
算数：燕市 79.9 全国 78.3
理科：燕市 93.2 全国 88.9

【中学校3年生】

国語：燕市 78.5 全国 77
数学：燕市 75.4 全国 70.3
理科：燕市 67.5 全国 71.4

■「自己肯定感」「主体性」「社会性」に関わる項目で高い傾向

第3次燕市学校教育基本計画の目標1～3に関する項目で、それぞれ高い傾向となりました。

自己肯定感：小6、中3とも全国を上回りました。

主体性：小6は全国を上回り、中3は全国と同程度あるいは全国を上回りました。

社会性：小6は全国を上回り、中3は全国と同程度でした。

【自己肯定感】

「自分には良いところがあると思いますか」

小6：燕市 88.9 全国 86.9 中3：燕市 89.3 全国 86.2

【主体性】

「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」

小6：燕市 86.7 全国 81.7 中3：燕市 78.4 全国 77.5

「学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」

小6：燕市 85.1 全国 79.4 中3：燕市 76.2 全国 73.4

【社会性】

「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」

小6：燕市 97.8 全国 96.4 中3：燕市 96.8 全国 96.6

3 今後の取組

- (1) リーディングスキルテストの結果を踏まえ、『リーディングスキル(RS)』の視点で教科書を研究して授業に臨むこと「児童生徒との対話の際にリーディングスキル(RS)を意識すること」の2点に重点を置き授業改善を進めていきます。
- (2) 『視写およびRS課題の日』の実施「認知機能強化トレーニング(コグトレ)」の実施を週1回以上継続して実施します。
- (3) 第3次燕市学校教育基本計画に示した5つの目標の実現に向け、現在展開している16の重点施策を着実に展開していきます。